

2026年(令和8年)
3月1日 曜日
第2004号

京都自動車新聞



取引環境改善協会開く
ペダル踏み間違い装置の要件強化へ
A P I Tカー用品レポート2月号
ロータス京都 新入会道友を歓迎
◀ホンダ西京都 綾部中央店を新装

発行所 京都自動車新聞社 京都市伏見区竹田向代町 51-5 (京都自動車会館内) 電話 (075) 672-0552 ファクス (075) 682-0205 メール access@kyotojidosha-np.jp https://kyotojidosha-np.jp

伴仲副を会長に選任

京自販・自販連京都 総会を開催して決定

京都府自動車販売店協会・自販連京都府支部(澤井孝之会長・支部長)は2月20日、リーガロイヤルホテル京都(下京区)で総会を開催。任期満了に伴う役員改選で、伴仲弘行副会長を新会長・新支部長に選任した。新体制のもとで、引き続きコンプライアンスの徹底、環境経営の推進、モビリティ社会に向けた経営基盤の強化などに関連する各種事業を弾力的に行っていく構え。



伴仲新会長・新支部長

冒頭、澤井会長・支部長は、現在の自動車業界を取り巻く環境変化について言及した。「昨年の新車販売は、全国、京都ともに対前年比微増で着地した」としつつ、米国関税の先行きやレアアースの生産体制の不安定性などを引き合いに出し、今後の市場動向に注視する必要性を訴えた。

一方で、新規登録OS

総会では、2025年度事業報告および収支決算報告②26年度事業計画(案)および収支予算(案)③役員選任の三つの議案が上程され、いずれも承認された。

昨年度、協会・支部では、コンプライアンス等の確保を目的に、不正改造車排除に関する連絡会を開催したほか、適切な封印取付委託業務の推進に向けて京都運輸支局との連携を図った。

法令順守の徹底においては、京都府暴力追放運動推進センターから講師を招いての研修会、不当要求防止責任者講習を開催するなどの取り組みを行った。

環境経営の推進においては、温室効果ガス測定のためのゼロボードツールを導入し、計画的な削減に努めた。加えて、昨年10月に東本願寺前市民緑地「お東さん広場」で輸入車のEV(電気自動車)フェスティバルを2年連続で開催するなど、電動車の普及と認知向上を図った。

流通委員会中古車部会は、中古車販売の強化を



退任する澤井会長・支部長に記念の品が贈られた。役員選任では、伴仲副会長・副支部長が新会長・新支部長に昇格。また、芳賀将英理事が、副会長に就任した。

目指して、11月に合同中古車フェアを実施。13社97拠点が参加し、府内の中古車市場を大いに盛り上げた。

OS Sの利用率向上については、今年度末での70%達成を目標に設定。昨年4月からは、新規OSS登録に関わる補正処理システム(VENU S)の導入を進め、10月には全体利用率が70.3%を記録し、一定の成果につなげた。

次年度も同様に、①コンプライアンス等の徹底②環境経営の推進③新たなモビリティ社会に向けた経営基盤の強化④車体課税の負担軽減・簡素化

追跡 データベース

―東京商工リサーチ編―

2年連続で800件台

9月 負債総額は前年同月1.5割減

2025年9月の負債総額は前年同月比1.5割減、1000万円以上の企業倒産は、前年同月比8.1%増の873件。2年連続800件台となった。京都府の倒産件数は34件だった。

産業	倒産件数	
	9月	前年同月比(増率)
農・林・漁・鉱業	9	28.5%
建設業	182	17.4%
製造業	101	3.0%
卸売業	101	4.1%
小売業	98	4.2%
金融・保険業	4	0%
不動産業	26	13.0%
運輸業	32	10.3%
情報通信業	30	▲25.0%
サービス業ほか	290	9.8%
合計	873	8.1%

産業別倒産件数で前年同月を上回ったのは、10産業のうち情報通信業を除く9産業で290件。

産業別倒産件数で前年同月を上回ったのは、10産業のうち情報通信業を除く9産業で290件。



伴仲新体制のもとで府内自動車販売の活性化を図っていく

レンタカー・代車のことなら なんでもご相談ください

トヨタレンタリース京都

予約センター

(075) 315-7320 年中無休

SUZUKI 株式会社スズキ自販京都

本社/京都府向日市寺戸町寺田50-2 ☎075-924-6600

詳しくは スズキ自販京都のホームページへ

スズキ自販京都 検索

<http://www.suzuki.co.jp/dealer/sj-kyoto/>

SUPER CARRY